

清流

平成23年度
速報5号

立山学校A
分府青学広
大別高等PT
P調査委員
調査委員



県総体・ケータイ甲子園壮行会

五月十三日(金)、体育館において大分県高等学校総合体育大会と第一回ケータイ甲子園(ケータイ甲子園)が開催されました。県高校総体は六月四日(土)から六日(月)を主日程に開催され、各部の主将の決意表明が続き、江田校長から団旗を授与され、激励が行われました。

校長あいさつ

江田 雅紹

第一回全国高等学校ケータイ甲子園(ケータイ甲子園)を利用コンテストを開催しました。このコンテストは、ケータイ甲子園の開催に先立ち、各校のケータイ甲子園の部員を集めて、五月十三日(金)に本校体育館において、江田校長から団旗を授与され、激励が行われました。



この大会は三月十三日に開催され、予定通り、延期はなし。大分県高校総体は六月四日(土)から六日(月)を主日程に開催され、各部の主将の決意表明が続き、江田校長から団旗を授与され、激励が行われました。

この大会は三月十三日に開催され、予定通り、延期はなし。大分県高校総体は六月四日(土)から六日(月)を主日程に開催され、各部の主将の決意表明が続き、江田校長から団旗を授与され、激励が行われました。

三命に感謝して、全霊で正々堂々とプレーすること。結果は自ずから出る。最後まで諦めず、最後まで信じて、健闘を祈ります。

頑張ります！！
応援をお願いします



激励訪問で決意表明

5月12日(木)、大分県体育協会の「強化指定競技激励訪問」が行われました。来校されたのは大分県教育委員会より渚洋行体育保健課長と笠木敏行指導主事、公益財団法人大分県体育協会から井上倫明事務局長でした。
まず、指定部の紹介が行われ、セーリング(ヨット)、テニス、シンクロナイズドスイミングの主将以下選手の紹介・戦績披露が行われました。渚課長は「山口国体で10位台を目指して頑張ってもらいたい。そのためには、県高校総体、九州大会、インターハイでの上位進出を期待します」と部員たちを励ました。
生徒を代表して、ヨット部の松本朱加さんが「ベストを尽くして頑張ります」と決意を力強く述べました。

陸上部	県高校総体でベストを尽くして、北九州大会出場を目指します。
バスケットボール部	(男子) 新チームになってからの目標であるベスト8を目指して練習してきました。初戦は5月29日国東高校です。チーム一丸となって最後まで頑張ります。 (女子) 部員全員で頑張る練習の成果をだして、ベスト8を目指します。
サッカー部	今月の21日から競技が始まり、1回戦で佐伯豊南高校、2回戦で大分西高校と戦います。目標はベスト8進出です。
テニス部	団体戦は優勝して、全国大会出場を目指します。個人戦は自己ベストを目指しています。
卓球部	昨年思うような成績が残せず悔しい思いをしました。1年間の練習で技術力や団結力を身につけてきました。初戦から全力で試合に臨もうと思っています。
バレーボール部	県高校総体では、青高バレーらしく、明るく粘りのあるプレーをして13人でベスト8に入りたいと思っています。
水泳部	競泳9名、飛び込み1名の計10名で全国大会出場を目指して頑張ります。
ヨット部	西日本ヨットウィークという大きな大会に出場してきました。そのレースで得たものが多くあり、今後の課題も見つかりました。県高校総体では一人一人が納得するレースができるように精一杯頑張ります。
バドミントン	シングルスだけの出場となりますが、頑張ります。
アーチェリー	個人での参加となりますが、ベストを尽くして頑張ります。
ケータイ甲子園	3月13日開催予定でしたが、震災のため順延となり、5月22日に開催されます。コミュニケーション部門とサイエンス・アート部門の両方に出場します。両チームともグランプリを目指して頑張ります。

